

Ⅵ 総合型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない総合型選抜）

学部別募集要項細目

【人文社会科学部】

1 募集人員

学科・コース名		募集人員
人文社会科学科	グローバル・スタディーズコース	4人

2 趣旨

グローバル・スタディーズコースでは、外国語教育を基盤としつつ、文化学から社会科学に至る幅広い教育・研究を行うことで、地域の中でグローバル化を推進できる人材を養成します。グローバル・スタディーズコースの求める学生像は、以下のとおりです。

- ① 国際社会やグローバル化や異文化理解についての強い関心と、勉学の意欲を持っている人
- ② 留学等を通じた海外体験に強い関心を持ち、相互尊重の精神に基づき、世界の人々と協調して行動する人
- ③ 基礎的な英語力を身に付けており、外国語学習への強い関心を持ち、大学で身に付ける語学力と専門知識を用いて、社会に貢献する意欲を持っている人

グローバル・スタディーズコースでは、上の①～③に該当する学生を募集するために、総合型選抜を実施します。この入試の目的は、従来の入学試験では必ずしも適切に判定できないような資質や能力等を評価することによって、グローバル社会で活躍可能な人材を広く求めることにあります。

この総合型選抜の第1次選抜は書類選抜、第2次選抜は小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）となります。

第1次選抜では、調査書、志望理由書及び自己PR書に基づき、グローバル・スタディーズコースでの学修に対する入学志願者の適性や意欲、さらに本人の目的意識等について、多面的に審査します。

第2次選抜では、第1次選抜合格者に対して、小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）を実施します。まず、事前に英文記事の読解を義務付けた上で、試験当日には、上記の英文に関する小論文（具体的な課題は当日に与えます。）を課し、さらに面接を行い、総合的に合否を判定します。面接では口頭試問に加えて、（1）国際社会やグローバル化や異文化理解についての関心、本学部グローバル・スタディーズコースで学ぼうとする意欲、（2）留学等の海外体験への関心、（3）外国語教育への関心、の3つについて問い、併せて、卒業後の進路計画に関する質疑応答を行います。

3 出願資格・出願要件

次の（1）から（3）のすべての資格・要件を満たす者とします。

- （1） 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - ② 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの者
 - ③ 高等専門学校の第3学年を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者
 - ④ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者
 - ⑤ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- （2） 本学部グローバル・スタディーズコースで学ぶための適性と強い意欲を持つ者
- （3） 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入学共通テストは課しません。

※他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。

4 出願受付期間等

(1) 出願受付期間

令和5年9月1日（金）から9月6日（水）まで（土・日曜日を除きます。）

※持参・郵送ともに9月6日（水）まで（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

（注） 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送にかかる日数を考慮して余裕を持って送付してください。

(2) 出願書類の提出先

人文社会科学部入試担当（21ページ参照）に提出してください。

5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、インターネット出願システムから登録し、検定料を支払った後、入学願書を印刷できるようになります。入学願書を印刷の上、出願書類を一括し、出願書類提出期限までに本学に届くように郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書	○ 入学願書は、検定料の支払い後に印刷可能となります。インターネット出願サイトから A 4 タテ片面でカラー印刷 してください。 ○ 「入学志願者現住所」欄には、願書提出の日から令和6年3月31日（日）まで確実に郵送物を受け取ることのできる住所を入力してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を入力してください。
調査書	○ 出身学校長が作成し、 厳封 してください。 ただし、高等専門学校については、文部科学省が定めた調査書に準じて作成してください。
志望理由書	○ 所定の用紙を本学ホームページから A 4 タテ両面で印刷 し、グローバル・スタディーズコースを「志望する理由」、「入学した場合どのような分野の勉強をしたいのか、分野名とその理由」、「卒業後どのような職業に就きたいか（現時点）」に分けて、各事項について 400字以内 で記入し、提出してください。
自己PR書 【人文社会科学部・地域教育文化学部用】	○ 所定の用紙を本学ホームページから A 4 タテ両面で印刷 し、PRしたい内容を 1,000字以内 で記入してください。PRの内容に応じて、資格の証明書や賞状等の写しや他の参考資料を添付して提出することができます。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、高等学校等における部活動等の諸活動や大会、資格・検定試験等に参加できず、実績や結果を記載できないことをもって入学志願者が不利益を被ることはありませんが、必要により、成果獲得に向けた努力のプロセス等について記載してください。
出願書類提出用 角形2号封筒	○ 市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を各自で用意し、出願書類をすべて封入し、出願書類提出用宛名シートをはり付けて郵送（書留速達）又は持参により、提出してください。
出願書類提出用 宛名シート	○ インターネット出願サイトから A 4 タテ片面でカラー印刷 してください（入学願書と同時に印刷できます）。角形2号封筒（24cm×33.2cm）の表面に、はがれないように全面のり付けではり付けてください。

（注）1 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備がある場合は、**出願書類を受理しない**ことがあります。

2 記入に当たっては黒のボールペンを用いて、漢字は楷書で書き、数字は算用数字を用いてください。ただし、こすると消えるインキは使用しないでください。訂正する場合は、二重線で消し、訂正印を押してください。

3 出願書類に記入する氏名及び生年月日は、必ず戸籍上のもの（日本国籍を有しない者は住民票上のもの）としてください。ただし、インターネット出願システムに戸籍上の氏名を入力した際に、正しく入力できない場合は、入力できる文字に変更してください。

4 インターネット出願システムに入力後、出力したものを訂正する場合は、志願学部の担当部署（21ページ参照）に連絡の上、指示に従ってください。

6 選抜方法等

(1) 第1次選抜

選 抜 方 法	提出された調査書，志望理由書及び自己PR書の内容を評価します。 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>調査書，志望理由書及び自己PR書</td></tr><tr><td>100 点</td></tr></table>	調査書，志望理由書及び自己PR書	100 点
調査書，志望理由書及び自己PR書			
100 点			
採 点 ・ 評 価 基 準	志望理由書では，本学での修学計画と卒業後の進路の希望，そして本学部グローバル・スタディーズコースを志望する理由について評価します。		
合 否 判 定 基 準	調査書，志望理由書及び自己PR書を総合して合否を判定します。		

◎ 書類選抜のみになりますので、来学する必要はありません。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和5年10月14日（土）		
時 間	小論文（10：00～12：00）、面接（13：30～）		
科 目 等	小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）		
選 抜 方 法	小論文（2時間）の後、面接（30分程度）を実施します。 小論文については、第2次選抜の当日に具体的な課題が与えられます。その課題に関して、事前に指定した英文記事の内容に基づき、日本語での小論文の作成を課します。小論文試験の際には、第1次選抜の合格通知の際に郵送した英文記事の写しを配付します（先に郵送した英文記事本体を試験時間中に参照することはできません。）。また、面接（口頭試問を含みます。）では出願書類を参考にしつつ、質疑応答を行います。 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）</td></tr><tr><td>100 点</td></tr></table>	小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）	100 点
小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）			
100 点			
採点・評価基準	小論文では、受験者が書いた内容について、（1）課題に対する理解の的確さ、（2）論旨の説得力、（3）日本語表現、（4）独創性といった観点から、評価を行います。また、上記とあわせて、事前に渡した英文記事に関する読解の正確さに関しても審査し、受験者が入学後の学修のために必要な基礎的英語力を有しているかを判定します。 面接（口頭試問を含みます。）では、受験者の基礎学力、志望動機、勉学や海外体験への意欲を総合的に評価します。		
合 否 判 定 基 準	1 小論文（日本語で作成します。）及び面接（口頭試問を含みます。）の結果により合否を判定します。 2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。		

◎ 人文社会科学部試験場（山形市小白川町一丁目4-12）において実施します。

第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

7 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

発表日時	発表方法
第1次選抜合格者発表 令和5年9月22日（金）11時	本学のホームページの「入試案内」に合格者の大学受験番号を掲載します。
最終（第2次選抜）合格者発表 令和5年11月1日（水）11時	

(注) 1 電話等による可否のお問合せには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和5年12月5日（火）～12月8日（金）（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

なお、合格者が令和5年12月8日（金）までに入学手続を完了しないときは、合格者としての権利を消失しますので、十分注意してください。

(2) 入学金

入学手続の際に納付していただきます。

○入学金：282,000円

(3) 提出書類

入学手続の際に提出する書類は、受験票、入学誓書、学生証用写真等です。

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

※留意事項（入学辞退について）

やむを得ず入学を辞退する場合には、令和5年12月8日（金）までに「入学辞退願」を提出し、許可を得てください。

また、特別の事情がある場合は、令和6年2月14日（水）までに提出し、許可を得てください。

この入学辞退を許可された場合を除いては、他に出願済の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても合格者となりませんので、十分注意してください。

9 授業料

入学後に納付していただきます。

○授業料：年額535,800円（予定額）

納付方法については、「年1回払い」、「年2回払い」、「年10回均等払い」、「年10回ボーナス併用払い」から選択できます。

(注) 1 上記の金額は、予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。